

朝日新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社 読売新聞社、北海道新聞社、河北新報社、新潟日報社 信濃毎日新聞社、静岡新聞社、中日新聞社、京都新聞 神戸新聞社、山陽新聞社、中国新聞社、西日本新聞社 報知新聞社、日刊スポーツ新聞社

よく読むようになったスポーツは、男性は野球・ソフトボール、女性はフィギュアスケート — 「スポーツに関する 19 紙共同調査」結果 —

新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR(ジェイ・モニター)」に参加する 19 新聞(朝日新聞、産経新聞、日本経済新聞、毎日新聞、読売新聞、北海道新聞、河北新報、東京新聞、新潟日報、信濃毎日新聞、静岡新聞、中日新聞、京都新聞、神戸新聞、山陽新聞、中国新聞、西日本新聞、スポーツ報知、日刊スポーツ)は各紙の読者モニターを対象として1月、「スポーツに関する 19 紙共同調査」を実施しました。

■ メジャー試合、男性は野球・ソフトボール、女性はフィギュアスケートに関心

スポーツの記事について、1 年前に比べて目に付く印象が増したり、よく読むようになったりしたものを、「地域スポーツイベント」と「メジャースポーツ」の 2 つのレベルで聞きました。地域のスポーツイベントや試合結果に関する記事では、男性が「野球・ソフトボール」が 33.5%で最も高く、「マラソン・駅伝大会」26.1%、「サッカー・フットサル」22.0%などが続きました(図 1)。

女性も「野球・ソフト」26.0%、「マラソン・駅伝」24.7%、「サッカー・フットサル」15.8%と同じ順でした。 プロスポーツや全日本選手権の試合結果などメジャースポーツの記事では、男性は「野球・ソフト」が 48.9%で最も高く、「サッカー・フットサル」39.2%、「マラソン・駅伝」33.9%となりました(図2)。

女性は「フィギュアスケート」が 38.7%で最も高く、「野球・ソフト」36.0%、「マラソン・駅伝」32.4%などと続きました。調査は平昌五輪まで1カ月余りの時期に実施したため、関心が高まったようです。

■ 地域スポーツとしてもメジャースポーツとしても関心が高い「マラソン・駅伝」

地域スポーツとメジャースポーツとの間で、読者の関心度合いに差がある種目とあまりない種目を調べてみました。調査対象とした 20 種目について、メジャースポーツの記事が目に付くようになったり、よく読むようになったりした割合が、地域スポーツでの割合の何倍になったかを計算しました。倍率が 1 に近いほど、地域スポーツとメジャースポーツへの関心度合いが近いことになります。

関心度合いの差が最も小さかった種目は「マラソン・駅伝」で 1.3 倍でした。市民が参加できる大会が多いことが影響しているようです。これに「野球・ソフト」1.4 倍、「バスケットボール」1.5 倍などで続きます(図3)。

逆に関心度合いの差が大きかったのは「フィギュアスケート」で 3.5 倍でした。これに「ボクシング」3.3 倍、「スピードスケート」3.1 倍などと続きます(**図 4**)。市民レベルでは練習や試合に参加しにくい種目が上位に並びます。



「野球・ソフト」について地域スポーツとメジャースポーツへの関心を地域別に見ると、メジャースポーツで最も高かったのは広島県で 64.7%でした(図 5)。広島東洋カープのセ・リーグ優勝もあり、野球・ソフトのメジャースポーツとしての関心が高まったと考えられます。

■ チケットやグッズ購入は「野球・ソフト」

スポーツ大会に出場したり、試合を観戦したりするなど、スポーツに対する態度が1年前に比べて変わった種目があるかどうかを聞きました。質問は、①試合やイベントに参加するようになった ②試合を観戦するようになった(チケットを購入しての観戦を除く) ③試合のチケットや、スポーツ団体のグッズを購入するようになった、の3つです。①~③のいずれかに「はい」と答えた人の割合を態度の変容度としました。

「野球・ソフト」は「試合やイベントに参加」6.1%、「試合を観戦」17.4%、「チケットやグッズを購入」9.5%で、変容度は 25.1%と最も高くなりました(図 6)。同様にして変容度を計算すると、「マラソン・駅伝」19.3%、「サッカー・フットサル」15.7%などと続きました。変容度が 10%を超えたものは 6 種目でした。

【調査概要】

調査対象者: 調査対象地域に居住し、当該新聞を購読している 15 歳~69 歳の男女個人

調査エリア: 首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)

近畿圈(大阪・京都・兵庫・滋賀・奈良・和歌山)

中京圈(愛知・岐阜・三重)

北海道、宮城県、新潟県、長野県、静岡県、岡山県、広島県、福岡県

抽出方法:新聞広告及びインターネット調査モニターパネルからの公募。 応募者を各紙ごとに全国新聞

総合調査(J-READ※)の当該地域・対象者の性×年齢・職業・家族人数等の属性に従い割付

調査方法: パソコンを利用したウェブ調査

調査実施機関・レターヘッド: 株式会社ビデオリサーチ

標本サイズ: 8,931 人

1 パネル約 300 人×30 パネル

首都圏: 朝日、産経、日本経済、毎日、読売、東京、スポーツ報知、日刊スポーツ

近畿圈: 朝日、産経、毎日、読売、京都、神戸

※京都新聞は滋賀県、京都府のみ、神戸新聞は兵庫県のみ

中京圈: 朝日、読売、中日 北海道:朝日、読売、北海道 宮城県:河北新報

新潟県:新潟 長野県:信濃毎日 静岡県:静岡

岡山県:山陽 広島県:中国 福岡県:朝日、毎日、読売、西日本

回収数(率): 5,989 人【67.1%】

実査日: 2018年1月2日(火)~14日(日)

※J-READ(全国新聞総合調査): (株)ビデオリサーチが年1回、全国47都道府県で主要新聞(約110紙)の閲読状況などを

測定する調査。



【J-MONITORとは】

J-MONITORは新聞広告の広告効果測定を主目的とした新聞社共通の調査プラットフォームです。 広告効果の測定システムを標準化・第三者化し、客観的な広告効果指標を確立することを目的として 2011 年4 月にスタートしました。調査の運営・管理は、第三者機関である株式会社ビデオリサーチが行い、共通の手続き・手順で各新聞社の読者モニターを募集・管理し、同じ条件・方法で紙面調査を実施しています。

J-MONITORで行われる調査は 2 種類あり、一つは新聞に掲載された個々の広告についての掲載後の反響・効果測定で、広告主にフィードバックされます。もう一つは、広告計画立案のための指標データを蓄積する調査です。面や広告がどのくらい見られたかを示す面別接触率・広告接触率を調べており、主に広告会社を対象にデータを販売(販売代理:ビデオリサーチ)しています。

現在の参加紙は18社19紙※です(※東京新聞と中日新聞は中日新聞社発行)。

<本件に関するお問い合わせ先:J-MONITOR連絡協議会広報幹事> 日本経済新聞 クロスメディア営業局 企画部 渡辺(080-8128-3592) 問い合わせメールアドレス press@j-monitor.net

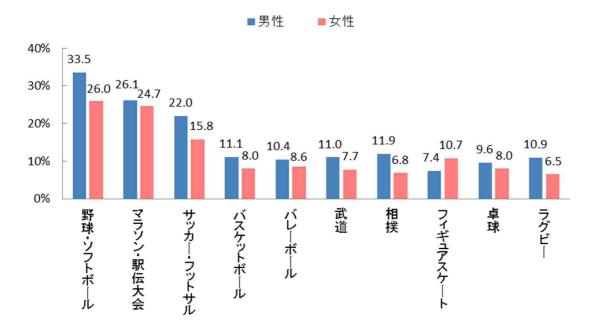
J-MONITORでは広報窓口を参加新聞社の持ち回りで務めます。2017年度幹事社は日本経済新聞社です。

J-MONITORオフィシャルサイト http://www.j-monitor.net/

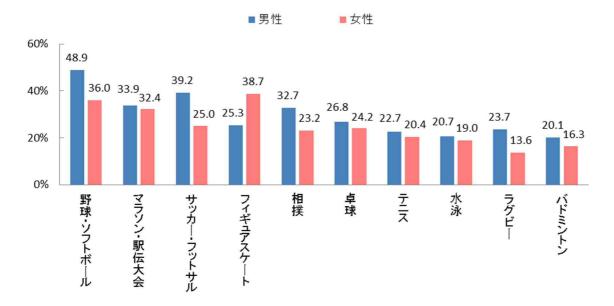


<参考資料>

●図1 <男女別>よく読むようになった地域のスポーツイベントや試合結果に関する記事 (対象:全体) %

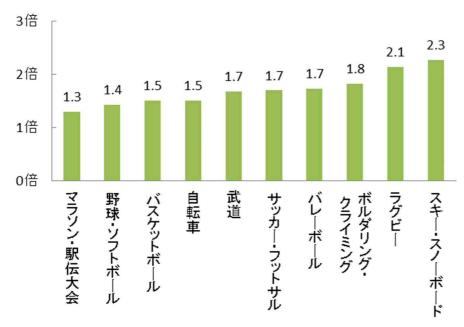


●図2 <男女別>よく読むようになったプロスポーツや全日本選手権の試合結果 (対象:全体) %

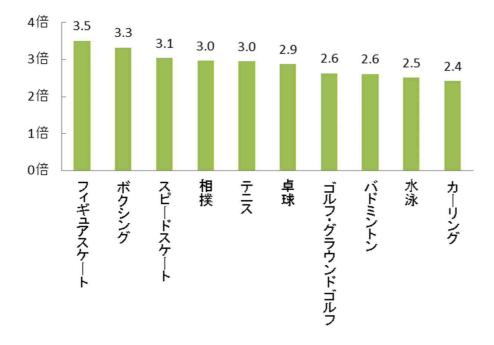


新聞広告共通調査ブラットフォーム J-MNITOR

●図3 地域とメジャーの距離が近いスポーツ (メジャースポーツ÷地域スポーツで算出) (対象:全体) 倍

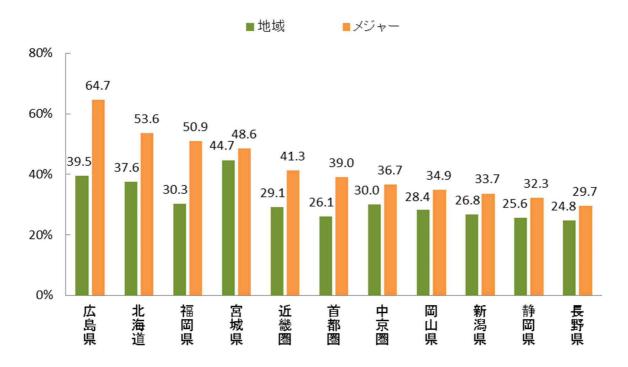


●図4 地域とメジャーの距離が遠いスポーツ (メジャースポーツ÷地域スポーツで算出) (対象:全体) 倍

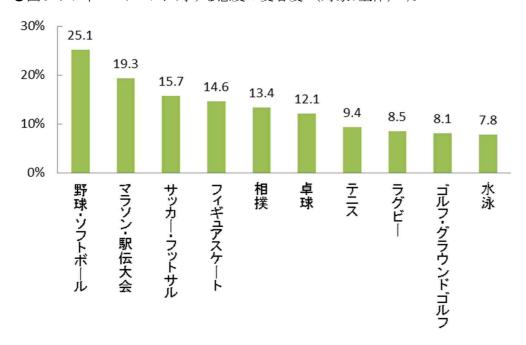




●図5 野球・ソフトボールの記事をよく読むようになった地域 (対象:全体) %



●図6 メジャースポーツに対する態度の変容度 (対象:全体) %





●<男女別>スポーツ記事の閲読印象 (対象:全体) %

		よく読むようになった試合結果に関する記事を地域のスポーツイベントや		よく読むようになった 試合結果などに関する記事を プロスポーツや全日本選手権の				
	全体	男性	女性	全体	男性	女性		
(n=全体)	(5,989)	(3,162)	(2,827)	(5,989)	(3,162)	(2,827)		
野球・ソフトボール	30.0	33.5	26.0	42.8	48.9	36.0		
サッカー・フットサル	19.1	22.0	15.8	32.5	39.2	25.0		
バレーボール	9.6	10.4	8.6	16.6	18.9	13.9		
バスケットボール	9.7	11.1	8.0	14.7	17.6	11.3		
ラグビー	8.8	10.9	6.5	18.9	23.7	13.6		
卓球	8.9	9.6	8.0	25.6	26.8	24.2		
マラソン・駅伝大会	25.5	26.1	24.7	33.2	33.9	32.4		
柔道・空手・剣道などの武道	9.5	11.0	7.7	16.0	18.8	12.8		
水泳	7.9	8.3	7.4	19.9	20.7	19.0		
自転車(サイクリング)	6.2	7.9	4.3	9.4	12.0	6.5		
ボルダリング・クライミング	5.9	6.8	5.0	10.8	12.6	8.7		
バドミントン	7.0	7.4	6.5	18.3	20.1	16.3		
相撲	9.5	11.9	6.8	28.2	32.7	23.2		
ボクシング	4.9	6.6	3.1	16.3	22.0	9.8		
フィギュアスケート	9.0	7.4	10.7	31.6	25.3	38.7		
カーリング	5.7	6.9	4.3	13.8	17.2	10.0		
テニス	7.3	7.8	6.7	21.6	22.7	20.4		
ゴルフ・グラウンドゴルフ	6.8	9.2	4.2	17.9	22.5	12.9		
スピードスケート	6.0	6.8	5.1	18.3	21.1	15.2		
スキー・スノーボード	6.7	7.5	5.8	15.2	18.0	12.1		
あてはまるものはない	44.1	40.4	48.3	28.6	25.5	32.0		



●<地域別>よく読むようになったメジャースポーツ記事 (対象:全体) %

	全 体	首 都 圏	近 畿 圏	中京圏	北 海 道	宮城県	新 潟 県	長野県	静 岡 県	岡山県	広島県	福 岡 県
(n=全体)	(5,989)	(1,624)	(1,213)	(630)	(567)	(208)	(190)	(165)	(164)	(169)	(215)	(844)
野球・ソフトボール	42.8	39.0	41.3	36.7	53.6	48.6	33.7	29.7	32.3	34.9	64.7	50.9
サッカー・フットサル	32.5	33.6	29.1	28.3	35.1	35.6	39.5	27.9	34.1	30.8	31.6	35.4
バレーボール	16.6	17.4	14.8	16.3	17.8	14.9	11.6	13.3	14.0	19.5	18.1	18.5
バスケットボール	14.7	15.6	13.0	13.7	19.2	14.9	15.8	10.3	10.4	15.4	14.4	14.1
ラグビー	18.9	22.6	20.0	14.4	17.3	15.9	10.0	11.5	17.1	13.0	14.0	21.8
卓球	25.6	26.8	24.4	23.5	28.2	25.5	19.5	17.0	24.4	26.0	26.0	27.6
マラソン・駅伝大会	33.2	33.4	32.2	33.5	30.5	34.1	28.4	29.7	32.9	29.6	33.0	38.0
柔道・空手・剣道などの武道	16.0	16.6	17.1	11.9	17.1	13.0	13.7	12.7	11.0	17.2	12.6	19.0
水泳	19.9	21.2	20.7	17.3	19.2	19.2	15.3	15.2	16.5	17.8	19.5	22.2
自転車(サイクリング)	9.4	10.3	9.4	7.1	8.5	11.5	5.8	9.7	7.3	12.4	9.3	10.0
ボルダリング・クライミング	10.8	11.8	11.4	8.9	10.1	11.5	9.5	6.7	9.8	10.1	8.8	11.6
バドミントン	18.3	18.0	19.4	14.4	20.8	20.2	17.4	18.8	12.8	19.5	17.2	19.2
相撲	28.2	27.6	27.0	27.0	29.1	25.0	31.6	33.3	25.0	27.8	26.0	31.8
ボクシング	16.3	17.6	17.4	13.2	14.8	15.9	10.0	10.9	9.1	18.3	16.7	18.8
フィギュアスケート	31.6	30.4	33.9	31.3	33.0	27.4	25.8	26.7	29.9	32.0	31.2	33.9
カーリング	13.8	14.8	12.9	10.5	20.6	13.5	11.1	11.5	12.2	14.8	12.6	12.8
テニス	21.6	21.9	22.5	18.9	21.5	20.2	15.8	16.4	18.3	21.3	20.0	25.6
ゴルフ・グラウンドゴルフ	17.9	19.0	18.1	16.5	18.5	19.2	16.8	12.1	14.6	19.5	14.0	19.0
スピードスケート	18.3	19.5	18.1	14.9	24.2	18.8	14.7	20.6	13.4	15.4	16.3	17.3
スキー・スノーボード	15.2	16.6	16.2	11.6	18.9	15.9	16.8	16.4	12.8	13.0	10.7	12.8
あてはまるものはない	28.6	29.9	29.3	29.8	26.6	27.9	29.5	27.9	28.0	31.4	21.9	26.7



●メジャースポーツに対する態度の変容度 (対象:全体) %

度が変容した計 をかったを観戦するようになった。 のグッズを購入しての観を か変容した計 を加するようになった。 のが変容した計 を開入しての観だ。 (n=全体)	ない
野球・ソフトボール (5,989) 25.1 6.1 17.4 9.5	74.9
サッカー・フットサル (5,989) 15.7 2.8 11.8 3.8	84.3
バレーボール (5,989) 7.1 1.0 5.5 1.0	92.9
バスケットボール (5,989) 6.1 1.2 4.2 1.5	93.9
ラグビー (5,989) 8.5 1.1 6.8 1.3	91.5
卓球 (5,989) 12.1 1.4 10.3 0.8	87.9
マラソン・駅伝大会 (5,989) 19.3 3.8 15.3 1.4	80.7
柔道・空手・剣道などの武道 (5,989) 6.4 1.2 4.7 0.8	93.6
水泳 (5,989) 7.8 1.2 6.1 0.8	92.2
自転車(サイクリング) (5,989) 3.9 1.4 2.0 0.8	96.1
ボルダリング・クライミング (5,989) 4.0 0.8 2.7 0.6	96.0
バドミントン (5,989) 7.2 1.0 5.9 0.5	92.8
相撲 (5,989) 13.4 1.2 11.0 2.1	86.6
ボクシング (5,989) 6.4 0.6 5.1 0.8	93.6
フィギュアスケート (5,989) 14.6 0.8 12.9 1.3	85.4
カーリング (5,989) 5.8 0.6 4.6 0.7	94.2
テニス (5,989) 9.4 1.6 7.1 1.1	90.6
ゴルフ・グラウンドゴルフ (5,989) 8.1 2.1 5.5 1.3	91.9
スピードスケート (5,989) 6.5 0.5 5.4 0.7	93.5
スキー・スノーボード (5,989) 5.7 1.0 4.0 0.8	94.3

以上